

第 98 回沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

議事概要

日 時：令和 3 年 5 月 24 日(月) 10：30～11：30

場 所：県庁 6 階 第 1・2 特別会議室

○ 会議の概要

<報告事項>

- ◇ 県内における新型コロナウイルス感染症の感染者数や広がり状況、医療提供体制等について、それぞれ所管する本部員から報告があった。

1 参加者

玉城 知事、謝花 副知事、照屋 副知事、島袋 政策調整監、金城 知事公室長、池田 総務部長、宮城 企画部長、松田 環境部長、日下 県警本部長、大城 保健医療部長、名渡山 子ども生活福祉部長、崎原 農林水産部長、島袋 土木建築部長、嘉数 商工労働部、宮城 文化観光スポーツ部、大城 会計管理者、金城 教育長、我那覇 病院事業局長、棚原 企業局長、諸見里 医療企画統括監、糸数 保健衛生統括監、木村 宮古兼八重山保健所長（TV 会議システム）

2 報告事項

(1) 沖縄県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

➤ 総括情報部から最新の新規陽性者及び療養者の状況について報告【資料 1】

- ✓ 5/23 の新規発生は 156 名と、昨年 8 月に松山地区で PCR 検査を実施したとき以来の過去最多となっている。合計 15,081 名、入院中 476 名、うち重症 12 名、うち中等症 256 名、入院調整中 654 名、宿泊施設療養中 197 名、自宅療養 632 名で療養中患者計 1,959 名となっている。

(2) 米軍基地内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

➤ 総括情報部から、米軍基地内における発生状況について報告。【資料 2】

- ✓ 5/23 時点、米軍基地内で 1 名。

(3) 沖縄県内及び全国の感染状況について【資料 3、3-1～3-8】

- 総括情報部から、警戒レベル判断指標の状況や各種分析資料について報告。
 - ✓ 療養者数、病床占有率、新規感染者数、新規 PCR 検査の陽性率はいずれも第 4 段階にあり、引き続き感染まん延期にある。
 - ✓ 重症者用病床占有率、感染経路不明な症例の割合は、第 3 段階にある。
 - ✓ 非コロナ病床（一般病床）の利用率は 94.0%となっている。
 - ✓ 直近 1 週間の人口 10 万人あたりの新規陽性者数は、78.42 であり、全国 1 位の状況。北海道と沖縄が突出している。
 - ✓ 各保健所管内の新規感染者数比較について、那覇、中部、南部、宮古、八重山の各保健所管内において増加傾向にある。
 - ✓ 新規感染者に占める 60 歳以上の割合は、14.0%となっている。

（4）宿泊施設の運用状況について【資料 4】

- 総括情報部から、宿泊療養施設の入居状況等について報告。
 - ✓ 那覇市は 2 カ所が稼働しており、リゾネックス那覇で 32 人、東横イン旭橋駅前で 96 人が療養している。
 - ✓ 他の地域については、北部で 18 人、宮古で 24 人、八重山で 27 人が療養中となっている。

（5）沖縄県人口変動状況について【資料 5】

- 総括情報部から、KDDI Location Analyzer による分析結果を報告。
 - ✓ 繁華街エリア、商業エリア、空港エリアの人流について、前週よりも減少している。

（6）クラスターの発生状況について

- 総括情報部から、最近確認されたクラスターの発生状況等について報告。

- ✓ 最近では、社会福祉施設、企業、飲食店、一般家庭でのクラスター発生が確認されている。

(7) 宮古・八重山地域の感染状況について【資料6】

- 総括情報部から、宮古・八重山の感染状況について報告。
 - ✓ 1週間あたりの新規感染者数について、宮古が49人、八重山が79人となっている。人口が5万人程度であることから、かなりの感染拡大になっている状況である。
 - ✓ 宮古島の障害者福祉施設でクラスターの発生があった。
 - ✓ 八重山保健所では八重山事務所から職員を派遣してもらっている状況。

(8) 変異株について【資料7】

- 総括情報部から、変異株の解析状況及び患者発生状況について報告。
 - ✓ 5/17の週は計166件の検査を実施し、そのうちN501Yの割合は72.29%であった。

(9) ワクチン対策チーム進捗状況について【資料8】

- 総括情報部から、医療従事者向け進捗状況と、住民向け進捗状況について報告。
 - ✓ 医療従事者向けのワクチンは、5月23日時点の接種状況は77,908回。
 - ✓ 医療従事者向けのワクチンは、5月中に1回目の接種が完了する見込み。
 - ✓ 高齢者向けのワクチンについては、35市町村で7月中に、6市町村で8月から9月中に接種が完了する見込み。
 - ✓ 広域接種センターについて、中部及び南部の2箇所に設置し、6月中旬からの接種開始を予定している。
 - ✓ 広域接種センターについては、運営を民間企業に委託し、医師・看護師につい

ては、県医師会と協力して確保に努める。

- ✓ ワクチンの接種状況については、県の HP 上で公表していく。

(10) PCR 検査事業の状況について【資料 9-1, 9-2】

➤ 総括情報部から、検査事業実績について報告。

- ✓ 安価な PCR 検査補助の実績について、先週 (5/14~5/20) は 5,248 人が受検した結果、陽性者 182 人、陽性率 3.47%であった。
- ✓ PCR 検査強化事業 (介護従事者対象) について、これまでに 13,630 人が受検し、陽性者 4 人であった。

(11) 営業時間の命令変更の発出について【資料 10】

➤ 総括情報部から、新型インフルエンザ等対策特別措置法第 31 条の 6 第 3 項の規定に基づく命令について報告。

- ✓ 新型インフルエンザ等対策特別措置法第 31 条の 6 第 1 項に基づく営業時間短縮の要請に応じないことが確認された那覇市内の 14 施設に対し、同法第 31 条の 6 第 3 項に基づく命令を行った。
- ✓ 本件については、5/22 に県の HP 上において公表。

(12) 関連データについて【資料 11-1, 11-3】

➤ 総括情報部から、関連データについて報告。

- ✓ 飲食関係については、先週と比較して、南部・宮古で陽性者が増加しているが、県全体では減少している。
- ✓ 連休期間中、県外関係移入例が増加していたが、連休終了後は落ち着いてきている。

(13) NAPP・TACO・RICCAの運用状況等について【資料12】

- 文化観光スポーツ部から、NAPP・TACO・RICCAの状況について報告について報告。
 - ✓ NAPPについて、5/17の週の受検者は752名で、その内4名が陽性であった。
 - ✓ TACOについて、5/17の週のサーモグラフィ通過者は82,287人、その内の発熱者は0人であった。
 - ✓ RICCAについて、5/24時点の登録者数は95,761人となっており、前回より増加している。

((1)～(13)についての主な発言)

- ワクチン接種について、病院事業局からワクチン接種対応のための医師・看護師の確保に苦慮している地域に対し、県立病院も協力する予定であることを報告。
- 医師・看護師の確保ができないために高齢者向けのワクチン接種が遅れている自治体に対し、歯科医師の活用等について県が早めのサポートをする必要があるとの意見あり。
- 入院・療養等調整中の方について、どのようなケアを実施しているか質問あり。
→総括情報部より、高齢者や基礎疾患のある方については優先的に入院できるよう調整を行っていることを説明。また、入院待ちの患者が増加してきたときに備え、一時的な入院待機施設の設置について検討中であることを説明。
- 宿泊療養施設の公募の状況、当該施設に勤務する看護師等の確保の状況について質問あり。
→総括情報部より、宿泊療養施設の公募の説明会を実施したところ、22社の参加があったことを報告。ただし、リネン・清掃等の対応について各事業者において検討が必要なため、現時点での応募者はいない状況であることから、既にある宿泊料用施設のリネン・清掃体制等を参考に対応できないか検討を進める

との説明あり。また、宿泊療養施設のスタッフについては、看護協会を通じての募集及び民間派遣会社を通じての募集を行っているという回答。

- 5/21 に決定された緊急事態宣言に伴う対処方針について、市町村に対しどのような働きかけを実施しているか質問あり。

→企画部より、市町村に対して、地域住民に対する周知、飲食店に対する休業要請について通知を行ったとの報告あり。

- 高校総体、中学総体に関する対応について質問あり。

→教育長より、八重山での感染が拡大していることから、八重山地域の中学総体は延期が決定したこと、各地域・学校に対し、感染防止対策を徹底するよう通知していることを報告。

- 商業施設に対する土日の休業要請についても検討が必要であることから、人流に関するデータについて整理し、根拠を固める必要があるとの意見あり。

3 その他

特になし。

4 閉 会